

事業所名		児童発達支援・放課後等デイサービス に じいろアルファ				支援プログラム（参考様式）		作成日		令和 7 年	4 月	1 日
法人（事業所）理念		子ども一人ひとりの個性と可能性を大切にし、安心できる環境の中で、主体的に活動し、人との関わりや様々な経験を通して成長できる支援を行います。										
支援方針		子どもの発達段階や特性、本人・家族のニーズを踏まえ、個別支援計画に基づいた支援を行います。 個別活動と集団活動を組み合わせ、生活習慣、身体機能、認知・行動、コミュニケーション、社会性等を総合的に支援します。 一人ひとりに合わせた環境調整や声掛けを行い、成功体験を積み重ねながら、自信や主体性を育てます。										
営業時間		9 時		0 分から		18 時 00 分まで		送迎実施の有無		（あり） なし		
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	身支度、荷物の整理、手洗い、片付け、時間管理等の日常生活に必要な習慣を身につけられるよう支援します。										
	運動・感覚	運動遊び、身体を使ったゲーム、サーキット、ボール遊び、制作等を通して、身体の使い方や感覚の発達を促します。										
	認知・行動	ルール遊び、パズル、カードゲーム、間違い探し、課題活動等を通して、集中力、判断力、記憶力、問題解決力等を育てます。 活動の手順やルールを分かりやすく提示し、見通しを持って行動できるよう支援します。										
	言語 コミュニケーション	会話、発表、質問・応答、ゲーム等を通して、自分の考えや気持ちを伝える力、相手の話を聞く力を育てます。 「どうして？」と考えるだけでなく、「どうしたらよいか」を考える活動も取り入れ、状況に応じて考えを言葉にする力を支援します。										
	人間関係 社会性	集団活動を通して、順番、ルール、協力、相手への配慮等を学びます。 友達とのトラブルや気持ちの行き違いがあった場合には、状況を整理し、自分と相手の気持ちを考えながら、よりよい関わり方を一緒に考えます。										
家族支援		利用時の様子や子どもの成長について保護者と共有し、家庭での困りごとや相談にも対応します。家庭と事業所で支援方法を共有し、一貫した関わりにつなげるよう努めます。					移行支援		進級、進学、卒業等の環境変化に合わせ、本人が新しい環境へ安心して移行できるよう支援します。必要に応じて学校、相談支援事業所等と連携し、支援方法や本人の特性について情報共有を行います。			
地域支援・地域連携		学校、相談支援事業所、医療、行政等の関係機関と連携し、必要な情報共有を行います。社会体験や地域活動等を通して、地域の中で様々な人と関わる経験を提供します。					職員の質の向上		定期的な職員間の情報共有やケース検討を行い、支援内容の振り返りと改善を行います。発達支援、虐待防止、身体拘束等の適正化、感染症、事故防止、リスクマネジメント、コンプライアンス、BCP等について研修を行い、職員の専門性向上に努めます。			
主な行事等		・季節の行事・集団ゲーム・運動活動・制作活動・SST・コミュニケーション活動・調理活動 ・社会体験活動・外出活動・誕生日活動・自由遊び・余暇活動 ・その他、子どもの発達段階や興味に応じた活動										